



☆☆☆ 学びの羅針盤 ☆☆☆

# Learning Compass

きたえ ふれあう 富沢っ子

子どもたちを笑顔で迎え 笑顔にさせ  
家庭・地域に帰します！



◇教育目標:夢をもち 未来を拓く子ども

◇重点目標:人・社会・未来とつながるWell-being2023 ~学び・教え合う、認め・高め合う子どもの育成~

## 時間を意識し、有意義な冬休みの生活を！

校長 大野 昌広

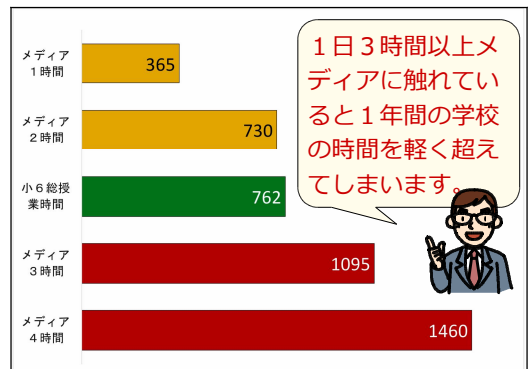
月日は百代の過客にして、行かふ年もまた旅人也。舟の上に生涯をうかべ馬の口とらへて老を迎ふる物は、日々旅にして旅を栖とす。古人も多く旅に死せるあり。予もいつれの年よりか、片雲の風にさそはれて漂泊の思ひやまず、海浜にさすらへ、去年の秋江上の破屋に蜘蛛の古巣を払ひて、やゝ年も暮、春立てる霞の空に、白川の関越えんと、そぞろ神の物につきて心をくはせ、道祖神のまねきにあひて取もの手につかず、もゝ引の破れをつどり笠の緒付かえて、三里に灸すゆるより、松島の月先心にかゝりて、住る方は人に譲り、杉風が別荘に移るに、  
草の戸も住替る代ぞひなの家  
面八句を庵の柱に懸置。

松尾芭蕉「おくのほそ道」の序文。中学校3年生の教科書に掲載されています。1689年5月、芭蕉が46歳の時に弟子の曾良と江戸を出発し、東北から北陸を経て美濃国（岐阜県南部）の大垣までを巡った紀行文。この中に「舟の上に生涯をうかべ馬の口とらへて老を迎ふる物」という文があります。これは、船頭（せんどう）と馬子（まご）という2つの職業を示しています。船頭とは、旅行者や荷物を運ぶ船員のこと。松尾芭蕉が信濃国（現在の長野県）の信濃川を航行する際に出会ったとされています。一方、馬子（まご）とは、馬を使って人や物資を運ぶことを仕事としている人のこと。300年以上昔の江戸時代。船頭や馬子は、現在も一部の場所や特定の文化や伝統的な手段で船や馬を使用しているところはあるようですが、現代においては、絶滅した職業です。

総務省の情報通信白書（R1）によると、急速な人工知能（AI）の発達は、生産性向上や新規業務・事業創出などの効果が期待されていますが、一部の職業が機械に代替される可能性があるとして記されています。時代の流れとともに、機械化・自動化されていく仕事がある一方で、人工知能（AI）が発達しても消えない仕事も多くあります。それは、①医療・福祉（Caring）、②指導（Coaching）、③つながり（Connection）の頭文字をとった「3C」。つまり、コミュニケーションや人間的な芸術センス、創造性が必要なクリエイティブな仕事、社会の安全と秩序を維持する仕事、高い倫理感が求められる仕事など。具体的には、カウンセラー、弁護士、医療・福祉関係、クリエイティブな仕事、教育、政治家、官僚、パイロット、記者、作家、研究者・開発者、警察、消防、自衛隊、シェフ・パティシエ、理容師・美容師など。これらは、どれほど技術が進歩しても、人間的な関わりが必要とされるからだと思います。

11月の「学びの推進月間」に学習・生活の1週間実態調査「Well-beingシート」を行いました。調査項目は、家庭学習やメディアの時間、読書時間など。北海道教育委員会のリーフレット「時間の目安を決めて 子どもの生活リズムを整える！」では、学習時間は学年+10分を推奨しています。ところが、本校は、約30%の子どもしか達成できていません。一方、道教委リーフレットでは、テレビやゲーム、インターネットや携帯電話など学習以外でメディアに触れる時間は、1日2時間以内を推奨しています。これを守ることができた子どもは約15%という結果でした。

文部科学省は、1回の授業は45分、1年間の授業の回数は、1年生が850回（時間）、2年生910回（時間）、3年生980回（時間）、4～6年生1015回（時間）と定めています。これを60分間に換算し、ゲーム時間と比較したのが右記のグラフです。



12月5日に経済協力開発機構（OECD）は、81カ国・地域の15歳対象で2022年に実施した学習到達度調査（PISA）の結果を公表しました。日本は高校1年生が参加。その結果、読解力が3位となり、前回2018年調査の15位から大幅に上昇。平均得点も12点上がりました。科学的応用力は5位から2位に、数学的応用力は6位から5位に上がり、国際的なトップ水準を維持しました。しかし、一方で、平日の余暇活動におけるICT（メディア）利用時間について、SNSやゲームに費やす時間が長い生徒ほど、平均点が低くなる傾向が確認されました。学習習慣・生活習慣の改善と定着がとても大切なことが確認できます。

松尾芭蕉は、簡素な生活を好み自然との調和や精神的な豊かさを重視されていたと言われています。

芭蕉の生き方・考え方とは比較になりませんが、今年度も保護者・地域の皆様のご理解とご協力を得ながら、「人・社会・未来とつながる」を基盤に、子どもたちのWell-being=心の豊かさや学校への満足度が高まるように学校運営を推進してまいりました。引き続き温かなご支援をお願いします。

明日から学校は冬季休業に入ります。年末年始の旅行や親類間の往來を計画されているご家庭も多くあるのではないかと推察します。来たるべき年の平穩をご祈念いたします。どうぞ、よいお年をお迎えください。

## クロスカントリースキー

11月5日(火)クロスカントリースキーシーズン目前!!道具あわせを行いました。

スキー庫から自分の身体に合った板とストックを出しました。



先日からの降雪でコース練習を始めている方の姿がちらほら。昨年の自分の記録を抜けるように、3学期からの練習に励みます。

## 一輪車発表会

12月15日(金)一輪車発表会が開かれました。昨年同様、個人技発表と学級毎の集団演技を発表することができました。

### 【高学年の演技】



### 【低学年の演技】



### 【中学年の演技】



## 個人懇談週間

12月5日(月)からの個人懇談週間には多くの保護者の方にご来校いただき、ありがとうございます。教育相談、懇談、随時行ってまいります。ご心配やご不明な点はいつでもお問い合わせください。

## 1月の予定

1日(月)	元日	学校閉庁日
2日(火)		学校閉庁日
3日(水)		学校閉庁日
8日(月)	成人の日	
15日(月)	3学期始業式	
16日(火)	身体測定	(1~3年)
18日(木)	身体測定	(4~6年)
19日(金)	スキー学習	(弁当)
22日(月)	自由研究発表会	
24日(水)	ふれあい給食	
25日(水)	冬の避難訓練	
26日(金)	スキー学習	(弁当)
31日(水)	スキー学習予備日	(弁当)

### 【旭川市教育委員会からのお知らせ】

#### 旭川市いじめ防止基本方針(改定案)に対する意見提出手続の実施について

旭川市では、いじめ防止対策推進法及び旭川市いじめ防止対策推進条例に基づく、いじめの防止等のための対策を総合的かつ効果的に推進するため、「旭川市いじめ防止基本方針」の改定を検討しています。

つきましては、「旭川市いじめ防止基本方針(改定案)」を作成しましたので、同改定案に対する保護者の皆様の御意見、御提言をお寄せくださいますようお願い申し上げます。

#### ○ 資料の配布場所

教育委員会学校教育部主幹付(10条通11丁目子ども総合相談センター)、市政情報コーナー(総合庁舎1階)、各支所・公民館、旭川市ホームページ

#### ○ 旭川市ホームページの該当ページURL及び二次元コード

<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kurashi/218/251/252/d078589.html>



#### ○ 意見提出手続入力フォームのURL及び二次元コード

<https://logoform.jp/f/RoJt7>



#### ○ 資料の配布・意見の提出期間

令和5年12月8日(金)から令和6年1月10日(水)まで

学校閉庁期間(12月29日から1月3日)  
の緊急連絡先

[tomisawasho@gmail.com](mailto:tomisawasho@gmail.com)